



第 2 次加賀市総合計画（前期実施計画）

『加賀躍進プロジェクト』

新規事業（33 件 235,565 千円）
 拡充事業（12 件 183,945 千円）
 （P）：別冊「予算説明会資料」のページ

安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり（総合計画 基本方針 1）

「子育て安心パッケージ」の推進

平成 27 年度 家計にやさしく

平成 28 年度 生活支援

平成 29 年度 つながる支援

・保育料の軽減

・こども医療費助成

・出産準備手当給付

・三世代ファミリー同居・近居助成

・第 3 子給食費無料化

・子育て応援ステーション開設

・楽しい遊び場構想策定

・保育園途中入園円滑受入

・親子スマイリーネット事業

・第 2 子放課後児童クラブ無料化

・楽しい遊び場整備工事施工

1 （拡充）保育料の軽減

41,785 千円（P25）

保育園の保育料について、所得税課税世帯に対して 1 万円を引下げ（平成 26 年 7 月から）、18 歳未満までの子どもが 3 人以上いる世帯の第 3 子以降について無料（平成 27 年 4 月から）としています。平成 29 年度（平成 29 年 9 月）から、同時入園の第 2 子の保育料を無料とします。



2 （拡充）多子世帯放課後児童クラブ利用助成事業

13,056 千円（P25）

18 歳未満の子どもが 3 人以上いる世帯の第 3 子以降について無料（28 年 4 月から）としています。平成 29 年度（平成 29 年 4 月）から、年収 360 万円未満世帯の第 2 子について、放課後児童クラブ（学童保育）の保育料を無料とします。

3 （新規）病児・病後児保育料無料化事業

400 千円（P26）

子どもが病気の際に、保護者の就労などの理由により自宅での保育が困難な時に、加賀市医療センター「かもっ子」で実施している一時保育について、平成 29 年度（平成 29 年 4 月）から、年収 360 万円未満世帯の第 2 子、年収 640 万円未満世帯の第 3 子について保育料を無料とします。

4 （新規）保育園途中入園円滑受入事業

10,387 千円（P26）

法人立保育園において、年度途中の児童の入園に備え、年度当初から配置基準を超えて保育士等を配置している場合、その人件費相当額を助成します。

5 子育て応援ステーション運営事業

10,730 千円（P26）

「妊娠期」から「子育て期」までの切れ目ない支援を、同一施設で一体的に実施する子育て応援ステーション「かがっこネット」を運営します。



6 （新規）親子スマイリーネット事業

1,500 千円（P27）

1 人ひとりの子どもが笑顔で健やかに成長することを目指し、安定した親子関係の基礎づくりを支援するほか、相談の記録等の情報を集約化するシステムを導入し、きめ細かな相談体制の充実を図ります。

7 （拡充）準要保護児童生徒給食援助事業

36,450 千円（P27）

準要保護児童生徒の給食費の負担軽減のため、平成 29 年度（平成 29 年 4 月）から、補助率を 75% から 100% へ引上げます。

8 多子世帯児童生徒給食助成事業

27,760 千円（P27）

18 歳未満の子どもが 3 人以上いる世帯の第 3 子以降について、給食費を無料（平成 28 年 4 月から）としています。

9 こども医療費助成事業 236,817 千円 (P28)

18歳未満の子どもの入通院費について、医療機関の窓口で無料（平成27年10月から）としています。

10 出産準備手当給付事業 4,234 千円 (P28)

子育ての前段階の妊娠期から、出産に備えた支援を行うため、妊娠16週を迎える方に、胎児一人につき1万円を給付（平成27年4月から）しています。

11 (拡充) 三世代ファミリー同居・近居促進助成事業 3,300 千円 (P28)

祖父母、親、子の三世代が新たに同居又は近居をするため、住宅の新築や増改築を行う場合に、費用の一部（上限30万円）を助成（平成27年7月から）しています。平成29年度から、市外からの移住者の増改築分等も助成対象とするとともに、県外からの転入者には助成額を加算します。

12 子どもの楽しい遊び場づくり 414,500 千円



(1) (仮称) 楽しい遊び場整備事業 340,500 千円 (P29)

子どもが天候に左右されずに楽しめる、大型遊具やフリースペースを備えた楽しい安全な遊び場を、中央公園体育館の建物を活用し、整備を行います。

(2) 中央公園遊具整備事業 30,000 千円 (P29)

中央公園の「ちびっこ広場」に大型複合遊具、ブランコ、滑り台等の遊具の整備を行います。

(3) 公園遊具更新事業 44,000 千円 (P29)

「公園長寿命化計画」に基づき、都市公園16か所、その他公園7か所について、地域住民の安全と遊び場・交流スペース確保のため遊具等の改修・修繕を行います。

13 (新規) 子どもの命を大切にする啓発事業 500 千円

安心して赤ちゃんを産み育てられるように、「いのちの始まりから大切な命」を市民の方々に理解を深めていただくための講演会や啓発活動を行います。

みんなが手を取り、いきいきと安心して暮らせるまちづくり（総合計画 基本方針5）

「人口減少対策」の推進

「社会増」に向けた施策

- ・ プラス・カガ推進事業
- ・ 移住・交流推進事業



「自然増」に向けた施策

- ・ 縁結び支援事業
- ・ 子育て安心パッケージ



14 プラス・カガ推進事業 79,850 千円

(1) ローカルベンチャー育成事業 70,233 千円 (P20)

起業に意欲のある都市部の若者等を対象に、「地域おこし協力隊」制度を活用し、本市の魅力を活かした起業支援を行い、本市への移住を促進します。



(2) 加賀市定住促進事業 9,000 千円 (P21)

本市への新しい人の流れをつくることを目的に、移住コンシェルジュ（総合相談）の設置、お試し居住の実施、移住ハンドブック作成等に取り組みます。

(3) 加賀市移住体験ツアー開催事業 500 千円 (P21)

移住希望者を対象に、本市の魅力を実感していただく移住体験ツアーを開催します。

(4) 加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業 117千円(P21)

平成28年度策定の加賀市版「生涯活躍のまち」構想に基づく、事業計画の策定を行います。

15 移住・交流推進事業 43,222千円

(1) 地域おこし協力隊受入推進事業 22,922千円(P18)

都市部からの転入者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域活動を行っていただきながら市内への定住・定着を図ります。

(2) 移住住宅取得助成事業 20,300千円(P19)

市外から転入し、一戸建て住宅の新築又は中古物件の購入に伴う費用に対し、70万円(50%以内)を基本額として、子ども1人につき20万円を加算するとともに、地元業者による施工の場合、一律30万円等を加算し助成します。



16 縁結び支援事業 3,300千円

(1) 結婚・子育て情報発信事業 531千円(P17)

結婚子育て情報サイト「kaga みんな」を活用して、結婚世代・子育て世代に役立つ情報を発信します。

(2) 「かが縁結びさん」養成事業 1,419千円(P17)

市内の各種団体等から希望者を募り、プロの結婚相談員の助言のもとで「かが縁結びさん」を養成し、結婚に向けたサポート体制を構築します。

(3) 婚活セミナー開催事業 1,050千円(P17)

結婚を希望する独身男女やその親を対象として、結婚への心構えや婚活に関する知識を習得するためのセミナー・相談会を開催します。

(4) 婚活支援助成事業 300千円(P17)

市内で結婚支援を推進する団体等に対し、独身男女の出会いの場の創出や結婚に対する意識向上を目的としたセミナー・イベントに係る経費の一部を助成します。

「チャレンジできるまちづくりプロジェクト」の推進

17 若者等就労支援事業 48,450千円(P23)

市内の若年無業者等を対象とする就労支援プログラムに基づき、自立を促すとともに、介護・観光分野等の人材を確保していきます。また、就労を希望する都市部の若年無業者等を支援団体が受け入れ、農業技術等を習得していただいた後に、市内で農業の実地研修等の支援を行い、就農に結びつけます。

18 生活困窮者自立促進支援事業 18,100千円(P23)

生活保護に至らない生活困窮者に対して、就労等の自立相談支援及び住宅確保のための支援給付を行います。

19 母子家庭等自立支援助成事業 11,283千円(P24)

ひとり親に対し、就職に有利な資格を取得するための支援を行います。

20 西谷地区会館整備事業 103,200千円(P22)

菅谷町会館を借用している西谷地区会館の老朽化に対応し、会館の建て替えを行います。

21 (新規) 留学生地域交流支援事業 200千円

日本語専門学校の留学生と地域住民との交流を支援することで、日本文化や加賀市への理解を深めていただくとともに、将来の就労や本市の情報発信につなげます。

22 防災力の強化事業 150,070 千円

- (1) 総合防災訓練事業 800 千円(P13)
市と防災関連機関が協働し、市民主体の総合的な防災訓練を市内複数会場で開催します。
- (2) 防災緊急情報伝達システム(防災行政無線)整備事業 147,100 千円(P14)
同報系(一斉伝達)の屋外拡声子局・再送信子局等を整備を行います。
- (3) 防災活動推進事業 2,170 千円(P13)
備蓄用の食料、備品等の購入や防災士の養成に対する助成等を行います。



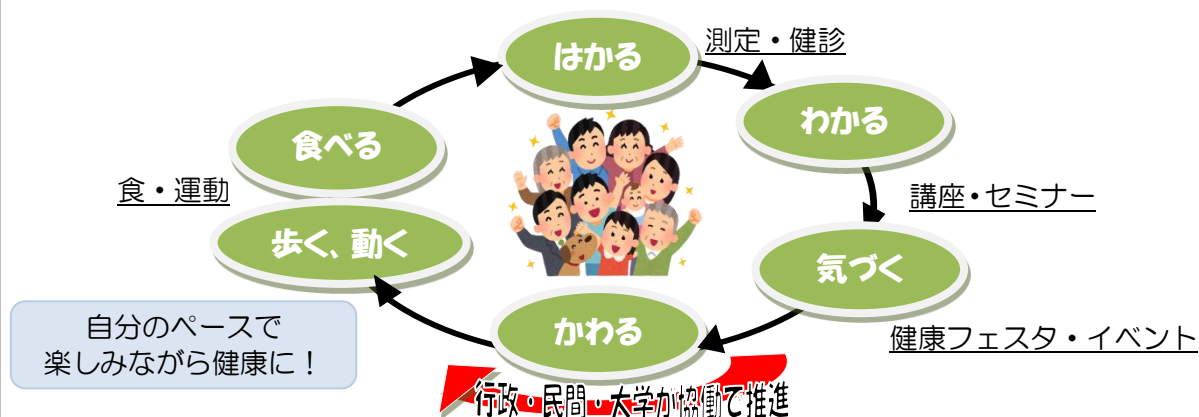
23 消防力の強化事業 24,042 千円



- (1) (新規) 片山津分署耐震改修事業 4,000 千円(P56)
片山津分署の耐震補強及び大規模改修の実施設計を行います。
- (2) 広報兼資機材搬送車整備事業 7,997 千円(P56)
消防本部の防火広報兼資機材搬送車の更新を行います。
- (3) 消防ポンプ自動車整備事業 12,045 千円(P56)
南郷分団の消防ポンプ自動車の更新を行います。

いつまでも元気で健やかに暮らし続けられるまちづくり(総合計画 基本方針 4)

「KAGA健食健歩プロジェクト」の推進



「健幸(身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心して豊かな生活を送れること。)」であるために、市民が主体的に健康づくりに取り組む仕組みとして「KAGA 健食健歩プロジェクト」を、市民運動として普及推進します。

24 (新規) 健康づくり事業 11,520 千円(P30)(国民健康保険特別会計事業を含む。)

食への関心を高めるとともに、(株)タニタの健康プログラム(運動量のデータ管理、健康づくりを総合的に行う仕組み)の活用や、インセンティブの付与により、市民の健康づくりへの意識を高めます。

25 ウォーキング教室開催事業 125 千円(P31)

市内各地区のウォーキングコースを使って、スポーツ推進委員の指導によるノルディックウォーキング教室を開催し、市民の運動習慣づくりを応援します。



26 (新規) 黒崎小学校グラウンド跡地芝生化事業 24,000 千円(P31)

平成28年度末で閉校となる黒崎小学校のグラウンドを芝生化し、グラウンドゴルフやパークゴルフなどのグリーンスポーツに使える多目的広場としての整備を行います。

27 (新規)「(仮称) 橋立自然公園健康グリーンパーク」整備事業 24,000 千円(P31)

市民の健康づくりの拠点施設として、芝生広場、休憩施設等からなる「(仮称) 橋立自然公園健康グリーンパーク」の整備に向けた実施設計を行います。

28 地域包括ケア体制構築事業 52,456 千円

(1) (拡充) 地域型元気はつらつ塾事業

17,714 千円 (P33)

地区会館など、高齢者に身近な場所で、地域住民主体の高齢者の介護予防事業を、地域、介護保険事業者、行政の協働で立ち上げます。(継続事業所 9 か所、平成 29 年度新規事業所 6 か所)

(2) (拡充) 地域包括支援センターランチ事業

15,572 千円 (P33)

高齢者が身近な地域でいつでも相談できる拠点として、地域包括支援センター(高齢者こころまちセンター)のランチ(地区の相談窓口)を設置します。(継続事業所 11 か所、平成 29 年度新規事業所 5 か所)

(3) (拡充) 地域福祉コーディネート構築事業

14,750 千円 (P33)

地域のボランティアの方々と支援が必要な高齢者をつなぎ、地域単位での支援の展開や課題の解決に取り組みができるようコーディネートする体制を構築します。上記ランチと併せて構築します。

(4) (新規) シニア活動応援事業

4,420 千円 (P33)

地域住民の互助活動による暮らしを支える新たな取組みを推進するため、NPO 法人等による元気な高齢者の活躍の場を整備するとともに、地域で必要とされる生活上の支援と人材とのマッチングを行う体制を構築します。

29 医師招へい推進策事業 7,120 千円 (P63)

関連大学との連携を強化し、加賀市にゆかりのある医師への働きかけや病院の魅力を向上することで加賀市医療センターへの医師の招へいを推進します。



豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり(総合計画 基本方針 6)

「自然・歴史・伝統が息づくまちづくり」の推進

30 文化的景観保存調査事業 3,000 千円 (P62)

「加賀海岸」の文化的価値の調査、保存及び活用を図り、文化庁の定める「重要文化的景観」の選定を目指します。



31 日本遺産啓発・発信事業

1,500 千円

平成 29 年 2 月に文化庁に対して、日本遺産の申請を行った「歴史的ストーリー」について、啓発活動と情報発信を展開します。

(1) 「北前船文化」の啓発・発信

500 千円 (P61)

「北前船」をテーマに 11 市町が連携し、情報発信を行います。

(2) (新規) 「山中温泉の湯治文化」の啓発・発信

1,000 千円 (P61)

山中温泉の歴史的経緯や地域の風土に根ざした「湯治文化」について、講演会の開催や情報発信を行います。

32 大聖寺十万石城下町史蹟再生関連事業 1,642 千円

(1) (新規) 勝光寺山門保存整備調査事業

530 千円 (P60)

大聖寺藩邸から移築された門で唯一の藩邸遺物と言われる勝光寺(打越町)の山門を移設するための調査を行います。

(2) (新規) 旧新家住宅保存修理事業

1,100 千円 (P60)

市指定文化財「旧新家住宅」の離れ座敷である鴻玉荘の 1 階の内装、床等の保存修理を行います。

(3) 大聖寺十万石城下町史蹟再生事業

12 千円 (P60)

大聖寺地区の各種団体の代表並びに有識者を集め、協議会を開催します。



33 (新規) 片野鴨池陸地化抑制事業 (企業版ふるさと納税活用事業) 600 千円 (P49)

片野鴨池に繁茂するハスや湿地のヨシ等の水生生物及びハンノキ等を除去し、鴨池の周辺環境を保全します。
また、草刈り等のボランティア参加型イベントを開催します。



34 「いきいきランドかが」整備事業 77,200 千円 (P16)

施設の老朽化に伴い、温浴設備（高温水設備、空調設備、浴場設備等）の大規模改修を行います。

35 (新規) 加賀市一般廃棄物処理基本計画・循環型社会形成推進地域計画策定事業 9,800 千円

「加賀市一般廃棄物処理基本計画（概ね15か年を計画期間とする一般廃棄物の適正処理、リサイクル、減量化等の目標及び方法について定める計画）」と「循環型社会形成推進地域計画（概ね5か年を計画期間とする廃棄物の減量化・資源化の目標達成のために必要な廃棄物処理施設の整備について定める計画）」を策定します。

36 (新規) 都市計画マスタープラン改定事業 10,200 千円

平成23年度に策定した「都市計画マスタープラン」について、コンパクトシティの形成に向け、改定を行います。



37 市道A第60号線（松島橋）整備事業 11,550 千円

通学路・避難経路である松島橋を架替えるとともに、橋両側道路の拡幅整備を行います。

38 (新規) 市道D第190号線こおろぎ橋架替整備事業 7,000 千円 (P51)

総ヒノキづくりの木橋であるこおろぎ橋の老朽化に伴う架替えに向けた実施設計を行います。
（工事は平成30～31年度に予定）



39 (新規) 国道8号加賀拡幅関連事業（市道C176号線 庄町・津波倉町地内） 21,000 千円

国道8号加賀拡幅事業の4車線化による跨道橋の撤去に伴い、横断暗渠の整備を行います。

40 都市計画道路合河片山津線整備事業（片山津町～片山津温泉1区地内） 120,750 千円 (P53)

片山津温泉1区の市道の屈曲部を解消するため、道路の改良を行います。

41 (新規) 加賀市水運用計画見直し・地域水道ビジョンフォローアップ事業 12,211 千円 (P64)

平成22年度に策定した「加賀市水運用計画」について、上水道の水需要予測をもとに各施設の必要性や、施設規模の見直し等を行うとともに、平成26年度に策定した「地域水道ビジョン」について、業務指標による進捗管理、有収水量の推計等を行い、財政計画を策定します。

42 公共下水道管渠整備事業 479,950 千円

片山津処理区（打越町、高塚町他）、大聖寺川処理区（山代温泉10区、作見町他）における管路築造事業を行います。

43 地域交通対策事業 86,000 千円

(1) KAGAあんしんネット推進事業 75,763 千円 (P15)

全市域を対象とした乗合タクシーの運行、生活バス路線やキャンバスの運行を行います。

(2) その他の事業 10,237 千円 (P15)

キャンバス停留所に係る負担、生活バス路線の利用促進を図ります。



44 (拡充) 空家等対策推進事業 5,100 千円 (P50)

平成28年度実施の空家等実態調査に基づき、平成29年度は、危険な空き家に対する除去等の助言・指導・勧告・命令を行うとともに、これらに応じず、応急な措置が必要な空き家に対しては、解体等の代執行を行います。

45 市営住宅整備事業 132,700 千円

「市営住宅基本計画」に基づき、動橋地区の市営住宅の集約を図るため、瑞穂団地の整備を行います。
また、「長寿命化計画」に基づき、篠原住宅の外壁の修繕を行います。

「時代に即した魅力ある学校教育」の推進

【児童生徒の学力向上対策】



きめ細かな指導への支援

家庭学習への支援

授業への支援



46 児童生徒の学力向上事業 23,085 千円

- (1) きめ細かな指導推進事業 11,838 千円（P58）
5・6年生の1学級の児童数が35人を超える場合に、非常勤講師を配置し、きめ細かな指導を行います。
- (2) （新規）学力向上のための少人数授業推進事業 8,127 千円（P58）
生徒の理解度に応じたきめ細かな指導を今以上に実施できるよう、少人数での授業を増加させるための非常勤講師を配置し、生徒の学力向上を図ります。
- (3) （拡充）小中学生補充学習推進事業 3,120 千円（P58）
算数、数学の学力が不足している児童生徒に対し、退職教員等の協力を得て学習を支援します。

【小中学校におけるプログラミング教育の推進】



プログラミングの授業で
「知識を得る。」



ロボットを操作して
「知識を使う。」

47 （新規）プログラミング教育推進事業 15,500 千円（P46）

小中学校におけるプログラミング教育の必修化に先駆け、指導の中核となる教員を養成するとともに、教材（ロボット、タブレット等）を整備し、プログラミング教育を行います。

48 教育環境の充実

小中学校における快適な教育環境の充実に向け、普通教室等の冷房化やトイレの洋式化等を計画的に行います。

- (1) 小学校普通教室等冷房化事業（片山津小工事） 57,600 千円
- (2) 小学校トイレ洋式化整備事業（動橋小、勅使小工事） 5,100 千円
- (3) 小学校講堂暖房設備機能復旧事業（片山津小工事） 23,400 千円
- (4) 中学校普通教室等冷房化事業（片山津中工事、山中中設計） 197,700 千円
- (5) 中学校トイレ洋式化整備事業（山代中、片山津中、山中中設計） 800 千円



49 家庭教育支援事業 1,320 千円

子どもが成長するために必要な生活習慣や社会のルールを身に着けるため講演会等を開催します。

50 加賀温泉郷マラソン開催事業 46,600 千円

(1) 加賀温泉郷マラソン開催助成事業

39,300 千円

加賀温泉郷を巡るコースでのマラソン大会を開催します。

(2) 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン開催助成事業

7,300 千円

間寛平氏がプロデュースする、ナイトマラソン大会を山中温泉地区と東谷地区を中心に開催します。



51 (新規) 海外オリンピック選手事前合宿誘致事業 1,370 千円 (P59)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿地として選ばれるよう、これまで交流のあるシンガポール、台湾への誘致活動を展開します。

52 (新規) 中谷宇吉郎自然科学と芸術による研究教育事業

3,600 千円 (P57)

中谷宇吉郎の研究の基礎となった「科学の心」と芸術をテーマとした研究教育を行い、科学に対する市民と子どもたちの興味・関心の高揚を図ります。



ものづくりと雇用創出で、活力と勢いのあるまちづくり (総合計画 基本方針 3)

「IoT を核とした人材育成と産業創出イノベーション」の推進

中小製造業等が抱える課題

- ・ 人手不足に対応した生産効率の向上
- ・ 国内人口の減少に伴う事業モデルの転換、新規マーケットの開拓

問題解決のツールとしてIoTを活用

IoT人材育成事業

各産業分野での実証事業 啓発活動事業

IoTを活用した産業の 高度化実践

IoTの利用分野や 利用企業の普及・拡大

市内産業の強靱化・活性化

市内企業の付加価値の向上、ロボットなどの成長産業への進出、新たな起業の創出促進

53 スマート加賀IoT推進事業 189,900 千円 (P45)

※ IoT…モノをインターネットでつなぎ、製品開発やサービスに活かす仕組み

(1) IoT人材育成事業

市内企業を対象としたIoTに関する講座や実技講習やものづくり教室を開催します。また、将来の産業人材の育成のため、大学生等を対象としたハッカソン形式のプログラミング開発体験、小中学生へのプログラミング教育、ロボット教育の実施やロボレーブ国際大会を開催します。



(2) IoT技術の実証事業

中小製造業分野、農業分野のほか、加賀市の特徴的な産業分野において、生産性向上のためのセンサー設置など、IoT技術の導入や普及のための実証事業を行います。

(3) 拠点整備事業

IoTに係る普及啓発をはじめ、人材育成や実証事業を効率・効果的に取り組むための拠点の整備を行います。また、拠点にはデジタル工作機等を体験できる場所の設置や若者等が起業できるオフィスを整備します。

54 産学官連携体制構築事業 1,160 千円

企業、大学、行政、金融の連携による基幹産業のものづくり産業を中心とした支援体制を構築します。「加賀市産学官連携円卓会議」を開催し、連携体制の強化を図るとともに、「加賀市産業振興行動計画」の見直しを行います。

**55 企業誘致推進事業 12,500 千円（P48）**

首都圏に企業誘致専門官を配置するなど積極的な誘致活動を行うとともに、新たな工場団地の整備を視野に入れ、用地やインフラ整備等の調査し、整備に向けた検討を行います。

56 （拡充）奨学金事業 16,898 千円

- (1) 三森良二郎奨学金支給事業 経済的に大学就学困難な学術優秀者への支給を行います。
平成29年度から、卒業後の加賀市へUターンを条件とする新規募集枠（5人）を設けます。
- (2) 奨学金支給事業 経済的に高校就学困難な学術優秀者への支給を行います。
平成29年度から、市内高校への進学を条件とする新規募集枠（5人）を設けます。
- (3) 育英資金貸与事業 経済的理由による就学困難者に対し、無利子で貸与します。

**57 海外輸出促進事業 3,800 千円（P44）**

平成28年に10月に設立した「加賀市貿易推進機構」を通じて、海外への輸出を検討している市内事業者への支援を行うことで、地域経済の活性化を図ります。

58 （新規）商店街活性化調査事業（「旧よしのや依緑園別荘」活用調査事業） 500 千円（P43）

旧よしのや依緑園別荘について、商店街や地域の拠点として、地域の活性化につなげるために必要な調査・分析を行います。

59 食のブランド化事業 3,320 千円

坂網鴨及び鴨料理文化の認知度の向上に向けた食談会等を行います。

**60 地産地消・6次産業化推進事業 1,550 千円**

J A 加賀を中心に産・学・官が連携して行う地元農産物の加工品の開発や販売等の「6次産業化」への支援を行うとともに、市内小学校で行う農業体験学習への助成を行うことで「地産地消」の拡大を図ります。

観光と歴史、文化の振興による賑わいのあるまちづくり（総合計画 基本方針2）**「魅力的な観光戦略」の推進****61 都市圏観光戦略事業 72,200 千円**

- (1) 首都圏プロモーション事業 30,000 千円（P35）
北陸新幹線金沢開業効果を持続させるため、首都圏を中心とした都市圏への戦略的なプロモーションを集中的に行います。
- (2) 旅行商品企画販売促進事業 16,000 千円（P35）
大手旅行会社へのトップセールスを行うとともに、旅行業者から加賀温泉郷の旅行商品の提案を受け、その販売促進により、誘客促進を図ります。
- (3) （新規）体験観光・地域の魅力商品企画開発事業 4,000 千円（P36）
地域の魅力的な観光資源を活用した新たな体験観光メニューの企画、「加賀ていねい」認定商品の企画販売により、観光客の満足度を高め、誘客を促進します。

(4) 加賀温泉郷誘客促進事業

22,200 千円 (P36)

戦略的な事業（首都圏及び北陸新幹線沿線地区のPR、旅行商談会への参加、MICE誘致の促進等）を展開し、加賀温泉郷への誘客を促進します。

62 温泉地誘客促進事業

72,400 千円

(1) 観光地ブランド化推進助成事業

24,000 千円 (P37)

山代・片山津・山中の三温泉のブランド価値を高めるために、各温泉協会が行う取組みに助成します。

(2) 三温泉観光誘客助成事業

39,000 千円 (P37)

山代・山中・片山津の三温泉の魅力創出や情報発信のほか、源泉の揚湯、維持管理に対して助成します。

(3) 温泉地回遊性向上事業

7,000 千円 (P38)

「総湯」を利用した様々な企画を行うことにより、三温泉の回遊性を高め、誘客を促進します。

(4) 芸妓活動支援事業

2,400 千円 (P38)

芸妓の伝統技術を継承するとともに、若手後継者を育成するため、技術向上や芸妓活動等の費用の一部を助成します。



63 加賀温泉郷情報発信事業

15,000 千円

加賀温泉郷全体の情報発信と誘客活動（メディア、インターネットを活用した宣伝、情報発信、パンフレット・マップの作成、出向宣伝等）を総合的にを行います。

「海外都市交流・インバウンド」の推進

＜温泉地 外国人宿泊客数の推移＞

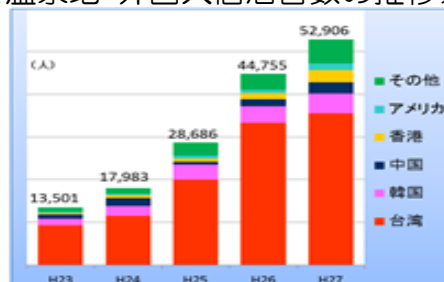
温泉地の外国人宿泊客数

平成 27 年度 52,906 人



平成 28 年度 61,860 人

約 17%UP



64 海外都市交流・インバウンド推進事業

(1) (拡充) 海外都市交流事業

10,000 千円 (P39)

台湾、シンガポールなど、海外都市との友好交流を積極的に推進し、観光を始め、文化・スポーツ等の幅広い分野に交流を拡大するとともに、新たな海外都市の交流に向けた取組みを強化します。

(2) インバウンド戦略事業

20,000 千円 (P39)

海外の誘客を促進するための国際旅行博や物産展への出展、海外メディアへのプロモーションを行うとともに、宿泊施設のフリーWi-Fiを始め、外国人旅行客が訪れやすい環境を整備し、海外誘客を促進します。



(3) 越前加賀広域インバウンド推進事業

21,474 千円 (P40)

越前加賀インバウンド推進機構（加賀市、あわら市、坂井市、勝山市、永平寺町）において、宗教文化や食・温泉・自然等の観光資源を結びつけた広域的旅行ルートを企画し、首都圏・海外に対し滞在型の観光誘客を推進します。

(4) (新規) 観光地Wi-Fi整備事業

10,500 千円 (P40)

外国人観光客の利便性向上のため、三温泉地の観光拠点や主要通りにフリーWi-Fiの整備を行います。

(5) 国際教育交流事業

5,930 千円 (P41)

シンガポールや台湾の児童生徒との教育の交流を深めます。(台湾へは加賀市から派遣し、シンガポールからは加賀市が受入れます。)



65 (拡充) ガーデンシティ構想推進事業

6,200 千円

花や緑の彩のある街並みを市民協働で持続的に形成するため、花飾り講習会を行うとともに、ガーデンシティ推進団体への支援、及びガーデンシティ推進団体による国道8号の植栽帯への植栽を行います。

66 展観施設整備事業

73,100 千円

(1) 北前船の里資料館整備事業

51,100 千円 (P42)

重要伝統的建造物群保存地区の保存物件である資料館の老朽化に対して、板塀や水路等の改修を行います。

(2) 深田久弥山の文化館整備事業

22,000 千円 (P42)

深田久弥関連資料を適切に保存、活用し、来館者へのサービス向上を図るため、資料を収蔵・閲覧できる施設の増設工事を行います。



「柴山潟遊歩 景観観光ルートプロジェクト」の推進

67 柴山潟遊歩 自然と歴史の景観観光ルートプロジェクト 45,860 千円

柴山潟周辺の自然、眺望景観、歴史文化を重要な観光資源と位置づけ、温泉地、旧跡、柴山潟湖畔をつなぎ、まちと水辺を巡る散策ルートの整備を行います。

(1) (新規) 柴山潟周辺整備事業

36,300 千円 (P54)

柴山潟の湖畔と温泉街をつなぎ眺望景観を楽しむため、柴山潟周辺の遊歩道、修景緑化、案内サイン等の整備を行います。



(2) 柴山潟湖岸遊歩道周遊ルート検討事業

1,760 千円 (P55)

源平橋から八日市川河口付近までの区間について、遊歩道周遊ルートを検討するための調査を行います。



(3) (新規) 手塚山公園等再整備基本構想策定事業

800 千円 (P55)

片山津ICからのゲートウェイとして重要な位置にある手塚山公園や実盛塚について柴山潟周遊ルートと関連付けた再整備のための基本構想を策定します。

(4) (新規) 片山津温泉総湯公園整備事業

6,200 千円 (P55)

親水広場内の駐車場の未舗装部分について、アスファルト舗装を行います。



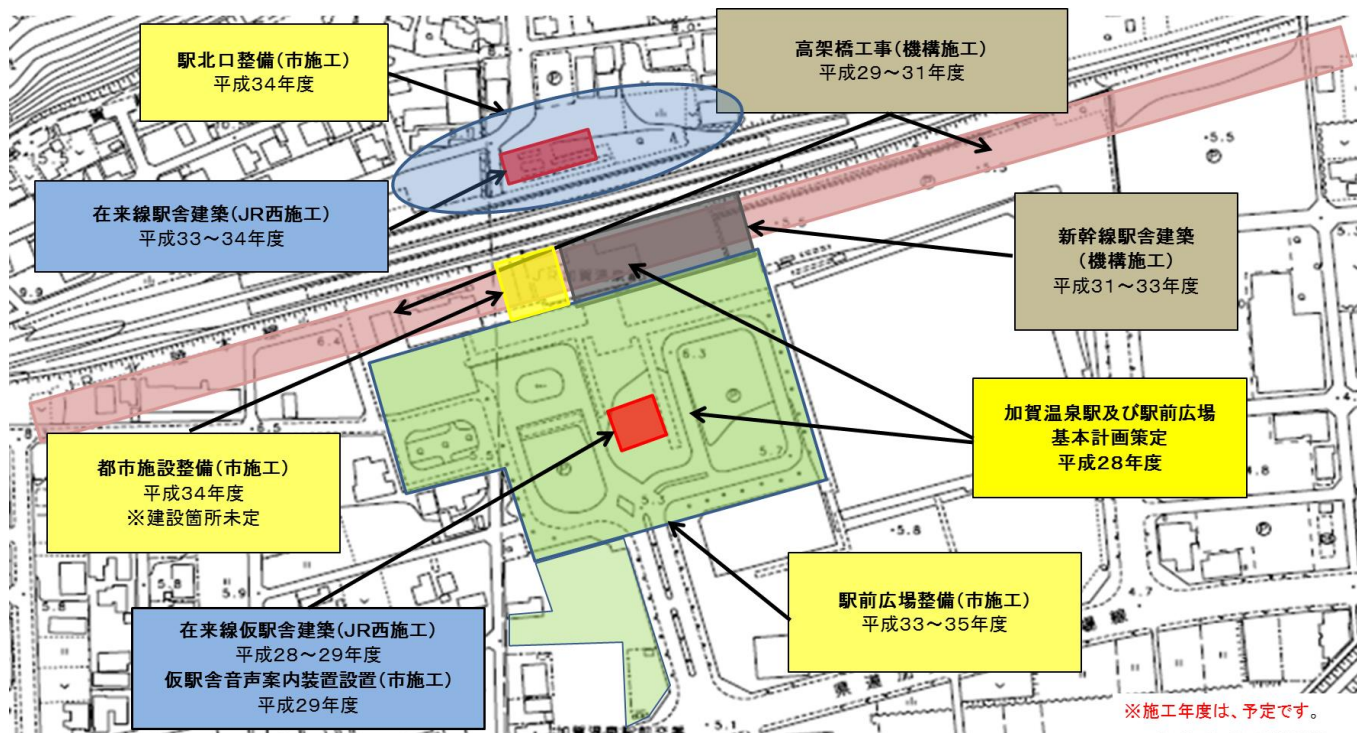
(5) (新規) 源平合戦「実盛と光盛」追想事業

800 千円 (P55)

斎藤別当実盛の没後800年が過ぎ、源平合戦の古戦場が残る本市において、実盛関係者等による講演や対談、びわ語り、中学生による演舞等の行事を開催します。

「北陸新幹線関連事業」の推進

平成34年度末の開業に向け、加賀温泉駅周辺の整備を進めます。



68 北陸新幹線関連事業

392,400 千円

- (1) 北陸新幹線整備事業負担金 70,000 千円（P52）
北陸新幹線整備工事費の一部を地元自治体として、負担します。
- (2) （新規）新幹線加賀温泉駅舎デザイン案選定事業 250 千円（P52）
鉄道・運輸機構から示される複数の駅舎デザイン案について、説明会の開催や意見募集等を行い、市としての推薦案を選定します。
- (3) （新規）加賀温泉駅都市施設運営協議会開催 2,772 千円（P52）
平成28年度策定予定の「加賀温泉駅施設整備基本計画」に基づき、駅舎内やその周辺に設ける都市施設の具体的内容、運営方針等を定めます。
- (4) （新規）仮駅舎音声案内装置設置事業 478 千円（P52）
加賀温泉駅仮駅舎において、視覚障がい者の移動を円滑にするために、音声案内装置を設置します。
- (5) 新幹線整備に伴う移転・建替等 318,900 千円（P52）
北陸新幹線の整備に伴う市有施設等の移転、建替等を行います。



※「将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり（総合計画 基本方針 7）」は省略